



令和3年度 学校教育活動アンケートの結果より（保護者）

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計の結果は、下のグラフのようになりました。

[Aあてはまる Bどちらかというにあてはまる Cどちらかというにあてはまらない Dあてはまらない]

R3 保護者 集計

※数値は人数

		A	B	C	D
1	「笑顔の学校」を目指して、地域、家庭、学校が連携した取組を行っている。	53	85	14	0
2	「聞く・話す」「読む」「書く」力を育てる指導が大切にされていて、子どもは授業が分かると感じている。	53	83	15	2
3	児童生徒の声に耳を傾け、一人一人のよさを認める指導をしている。	54	79	14	3
4	いじめ問題について、自分たちの課題としてとらえ、いじめ撲滅に向けて主体的に行動できる力を育てている。	35	78	25	5
5	コミュニケーション能力の向上など、豊かな人間関係づくりに向けた指導の充実が図られている。	41	82	21	3
6	児童生徒は、将来の夢や希望を持ち、その実現に向けて努力している。	22	78	40	3
7	食に関する指導、保健指導、運動への関心や意欲を高める指導を推進し、たくましい児童生徒の育成に努めている。	53	83	15	2
8	安全指導（交通安全、命を守る訓練、安全な学校生活など）を推進し、安全に関心を持ち、事故を未然に防止し、危険を回避する資質や態度の育成に努めている。	63	83	9	0
9	合理的配慮を踏まえた指導を全教職員の共通理解のもと、一人一人の特性を踏まえた適切な支援を行っている。	49	70	12	3
10	学校・家庭・地域が学校の教育目標・方針をそれぞれに理解し、児童生徒の指導にあたっている。	39	93	14	2
11	学校日より、HP等を活用して、情報提供を行っている。	68	67	13	5
12	地域の自然、文化財、伝統行事などの教育資源や地域の人材などを有効に活用し、教育活動を進めている。	66	74	9	1
13	学校は、整えられ、美しい教育環境になっている。	71	67	13	4

《特に高評価の項目》

- 1 「地域・家庭・学校の連携した取組」
- 8 「安全指導・危険回避の資質・態度の育成」
- 12 「教育資源・地域人材の活用」

《やや低評価の項目》

- 4 「いじめ撲滅に向けて主体的に行動できる力の育成」
- 5 「コミュニケーション能力の向上」
- 6 「将来の夢や希望をもち、実現に向けた努力」



学校の取組への率直なご評価、ありがとうございます。中には、さらに力を入れて取り組むべき項目もあります。今後も新型コロナ対策は必須ですが、そんな状況でも可能な限りの活動を行っていきたくと考えています。そして懇談や校報・通信などで、いじめ対策に関する活動や、道徳などでの夢や将来について考える活動をお伝えすることで学校での子どもの様子を知っていただき、PTAや地域との連携を一層高めていきます。

令和3年度 学校教育活動アンケート 「ご意見」(保護者・抜粋)

保護者の皆さんからたくさんの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。お寄せいただいた主なご意見と、それに対する学校としての返答を書かせていただきました。皆様のご意見を今後の教育活動の参考にさせていただきます。



<学習について>

- ・車イス体験など、大切なことを教えてください、ありがとうございます。
- ・コロナ対策など、頭が下がります。心配なのは調理実習・水泳など経験のないまま進むことです。
- ・ICT 機器を取り入れた授業や外部講師の授業など、学習意欲を増す授業を行っていただきたい。
- ・ランドセルの中身を、もう少し減らせるとよいと思います。
- ・宿題が少し多いと感じます。家などで、自分の時間を楽しむのも必要かなとも思います。

・今年は5年生のわんぱく山の活動に加えて、4年生の車いすテニス、ゴールボール体験など、子どもたちが「経験を通して学ぶ」活動が、他学年にも広がっていきました。

・今後も感染予防を徹底した上で、「できた！わかった！」と実感できる授業を工夫していきます。今後は家庭でのタブレット活用なども増えると思いますので、ご協力をお願いします。

<あいさつ等の関わりについて>

- ・明るく元気なあいさつができ、学校全体の雰囲気もいいと思います。コロナ禍でもマスクが付けられない子や消毒の手荒れなど、言えない子もいるかと思えます。国や市の方針もあると思いますが、少数派への配慮も忘れないでくださるといいです。
- ・あいさつできない子が多い印象。できる子はできるのに。そういう教育がされていないと感じる。
- ・学校という小さな社会で、規律を守り、いろいろな個性の人と上手にコミュニケーションをとれるようになることが必要であることを教えてほしい。



・人間関係を作るスキルとしてあいさつを指導していますが、「まだまだ」と感じる場面もあります。あいさつ以外にも、いろいろな個性をもつ子どもたちが、違いを受け入れながら上手に人間関係を作る力を育てていくことが大切だと考えています。また、困っていることを言えずにいる子どもたちへの配慮も心がけていきます。今後もみんなで明るく生活できるように、一緒に見守り声をかけていただきますようお願いいたします。

<登下校について>

- ・信号の点滅時には横断しないようになり、ルールを守ろうとする姿が見られます。新しい分団長になっても、継続指導していただくと助かります。
- ・下校時に、車道にはみ出してしまった児童を見かけました。非常に危険だと思いました。
- ・1年の下校は危なっかしいと思う。列が長く仕方ないですが、縁石を歩くのはやめさせたい。

・サポーターさんや地区委員さんに通学路の安全に気を配っていただき、ありがとうございます。学校では分団長が分団の様子を交流し、問題があれば分団会を開いて指導しています。ご指摘の点については継続指導していきますので、これからも地域での見守りとお声かけをお願いします。

<学校環境について>

- ・コロナの影響で、学校の様子が把握できず不安だったが、参観日の様子を見て安心できました。
- ・コロナ禍で学校の様子が分かりにくい今、少しでも多くの情報や写真が更新されるとうれしい。
- ・いつも大変お世話になり、ありがとうございます。自然と触れ合うわんぱく山の活動がとても素敵です。
- ・HPの活用ができていないと思います。ひんぱんに写真や情報が欲しいです。学年ブログをお願いします。
- ・運動場が草だらけでもったいない。少人数なので整備も行き届かないが、よい活用法があれば…。
- ・懇談がないのはさみしい。クラスの状況をもっと知りたい。(Zoom、Teams、YouTube など)



学校で子どもたちが頑張る姿を、様々な方法でお知らせしていますが、十分にお伝えできず申し訳ありません。個人情報や掲載可否の意思など、配慮すべきことは多くありますが、可能な範囲で子どもたちの様子を発信していきます。これからも通信や校報、ホームページなどの情報を、ご家庭での話題のきっかけとしていただけるとありがたいです。

<教師について>

- ・毎日「学校が楽しい！」と笑顔で家を出発。先生方のご指導・ご支援のおかげと感謝しています。
- ・いつも、我が子に合った指導をしていただき感謝しております。運動会、参観日等、久しぶりに学校での姿を見ることができてよかったです。ご配慮に感謝いたします。
- ・コロナで学校やクラスの雰囲気など、分からないことが増えた。たよりなどで、何気ないやり取りやがんばっていること、担任が大事にしていることなど伝えてもらえると、家庭も学校と同じ方向で、子どもに向き合えます。子どもたちの良さに気づいてもらえることに、感謝しています。
- ・子どもたちの姿よりも、授業の進め方が気になります。



・子どもたちが笑顔で登校できることは、教職員にとっても何よりの喜びです。子どもたち一人一人が元気に登校できるよう保護者の皆様と力を合わせて笑顔の学校をつくっていきます。そのためには、学校と家庭の信頼関係が不可欠です。「家庭も学校と同じ方向で、子どもに向き合いたい」とのお言葉、ありがたいです。全職員で寄り添う体制はこれからも大切にしていますが、もし気になることがありましたら、遠慮なく学校にご連絡ください。

<その他>

- ・エプロンをアイロンなしで使える物にしてほしい。合唱を再開してほしい。
- ・駐車場の白線が消えて分かりません。送迎のマナーの悪さも気になります。譲り合いや事故防止の呼びかけも行ってほしいです。参観日、運動会で先生からあいさつがなかったのは残念でした。
- ・下校表をもっと早く出してほしい。できれば月半ばあたりを希望。
- ・児童数が減ってきているので、地区の合理化、役員の簡素化等していった方がよいと思う。

・「コロナ前は〇〇だったのに」という思いは、私たち教職員も実感し葛藤しているところです。国や県、市の方針を受けながら、子どもたちの安心・安全を最優先に考え、子どもたちの将来につながる教育活動を工夫しながら進めてまいります。もの足りなく感じられることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。工夫改善していけることは対応していきますので、今後ともご意見をお聞かせください。